

農林水産業の生産基盤強化について

【担当省庁】農林水産省

担い手不足や、自由貿易の進展による国際競争の激化、コロナ禍による需要減少など、農林水産業を取り巻く情勢が厳しさを増している中、農林水産業の生産基盤整備等を計画的に推進し、強化できるよう、以下の措置を講じていただきたい。

〔基盤整備〕

- 農林水産業を下支えする農業基盤整備、森林整備、漁港整備等の推進に必要な予算の十分な確保

〔産地づくり〕

- 畜産業や農業などの収益性向上を図る施設整備や機械導入等の推進に必要な予算の十分な確保及び水産業の資源管理等に必要な海洋調査船の更新を対象とした地方交付税の増額や補助制度の創設

【現状・課題等】

■京都府における農林水産業の現状

京都府農業は中山間地域が約7割を占めており、小規模経営に支えられていることから、小規模農家を対象としたスマート農業の普及や、農林水産業の次世代を担う経営感覚に優れた担い手の育成など、農林漁業者の所得向上に繋がる取組を実施してきた。

■農林水産業を下支えする産地基盤の整備

農林漁業者の所得向上を図るためには、各々が自由に経営展開できる環境を整備することが欠かせないため、引き続き、農地の大区画化や耕作条件の改善などの農業基盤整備や、造林、間伐といった森林整備、集出荷機能を集約するための岸壁整備といった漁港整備の推進が必要

■自由貿易協定等を踏まえた体質強化

京都府では、TPP12等の自由貿易協定の発行を踏まえた、輸入品に競合しない質の高い農産物生産と、それらを支える生産体制や基盤の整備が必要。また、国際水準を目指した水産資源の管理強化等に伴い漁業法等が改正され、科学的根拠に基づいた資源管理の実施に必要な海洋調査船の更新、機能強化が急務

京 都 府 の 担 当 課	農林水産部 農村振興課(075-414-5036) 農産課(075-414-4953) 畜産課(075-414-4983) 水産課(075-414-4992) 森の保全推進課(075-414-5016) 林業振興課(075-414-5018)
------------------	---

【国の事業等】

■概算要求等〔農林水産省〕

<基盤整備>

- ▶ 農業競争力強化基盤整備事業 934億円(令和2年度予算716億円)
- ▶ 農業水路等長寿命化・防災減災事業 333億円(令和2年度予算258億円)
- ▶ 農地耕作条件改善事業 300億円(令和2年度予算250億円)
- ▶ 森林整備事業 1,492億円(令和2年度予算1,223億円)
- ▶ 治山事業 741億円(令和2年度予算607億円)
- ▶ 農山漁村地域整備交付金 1,131億円(令和2年度予算943億円) など

<産地づくり>

- ▶ 強い農業・担い手づくり総合支援交付金 245億円(令和2年度予算200億円)
- ▶ 令和元年度第2次補正予算 畜産クラスター事業 409億円
- ▶ 令和元年度第2次補正予算 産地生産基盤パワーアップ事業 348億円 など

【京都府の取組】

■京都府農林水産業の基盤整備・産地づくり

<主な新規事業>

- ▶ 農業競争力強化農地整備事業(舞鶴市 ^{かまや}蒲江・^{ゆごう}油江地区)
総事業費：320,000千円 (R3国要望額：5,000千円)
総事業量：区画整理 15ha (R3事業量：実施計画策定)
- ▶ 農山漁村地域整備交付金(伊根漁港海岸地区 高梨工区)
総事業費：826,000千円 (R3国要望額：20,000千円)
総事業量：護岸工 L=548m (R3事業量：調査測量、実施設計)
- ▶ 強い農業・担い手づくり総合支援交付金(京都市)
総事業費：200,000千円 (R3国要望額：100,000千円)
事業内容：低コスト耐候性ハウス、養液栽培装置、複合環境制御装置 等

<主な継続事業>

- ▶ 治山事業(舞鶴市 上福井地区) 令和3年度完了地区
総事業費：140,000千円 (R3国要望額：22,500千円)
総事業量：治山ダム2基、山腹工 一式 (R3事業量：山腹工 一式)